

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になりません。

平成26年2月24日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

| NO. | 号機等 | 不適合事象 | 原子炉安全上の影響度合い |
|-----|-----|---------------------------------------------------------|--------------|
| 1 | その他 | 大湊側焼却設備の二次パイロットバーナ接続配管(プロパンガス配管)の清掃時に割れを確認した。当該配管を交換済み。 | G III 以下 |

3. G III グレード 2件

| NO. | 号機等 | 不適合事象 | 備考 |
|-----|-----|------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 1 | 6号機 | 非常用ディーゼル発電機(C) 室外エリア照明回路のケーブルが変色していることを確認した。当該事象の原因を調査。なお、煙等の発生はなし。 | |
| 2 | 6号機 | 原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩装置(A) 廻り空気作動弁の点検時、連結電磁弁を交換しようとしたところ、交換予定品の連結状況が既設品と違っていることを確認した。当該事象の原因を調査。 | |